



P E R S O L

# 2019年3月期 第1四半期 連結決算概要

パーソルホールディングス株式会社  
2018年8月10日

# 2019年3月期 第1四半期 連結業績サマリー



既存事業の安定成長とM&A効果により、売上高は+39.6%の増収となり、同期間で過去最高を更新  
主力の派遣事業および、人材紹介事業が牽引し、利益も大幅増益

(単位：百万円)

	2018年3月期		2019年3月期			2019年3月期 業績予想		
	1Q	構成比 (%)	1Q	構成比 (%)	成長率 (%)	上期進捗率 (%)	上期	通期
売上高	161,897	100.0	225,929	100.0	+39.6	49.5	456,000	940,000
売上総利益	39,619	24.5	50,604	22.4	+27.7	-	-	-
EBITDA*	11,572	7.1	15,401	6.8	+33.1	62.9	24,500	56,500
営業利益	9,114	5.6	11,530	5.1	+26.5	64.1	18,000	42,500
親会社株主帰属 当期純利益	5,425	3.4	6,631	2.9	+22.2	76.2	8,700	21,800

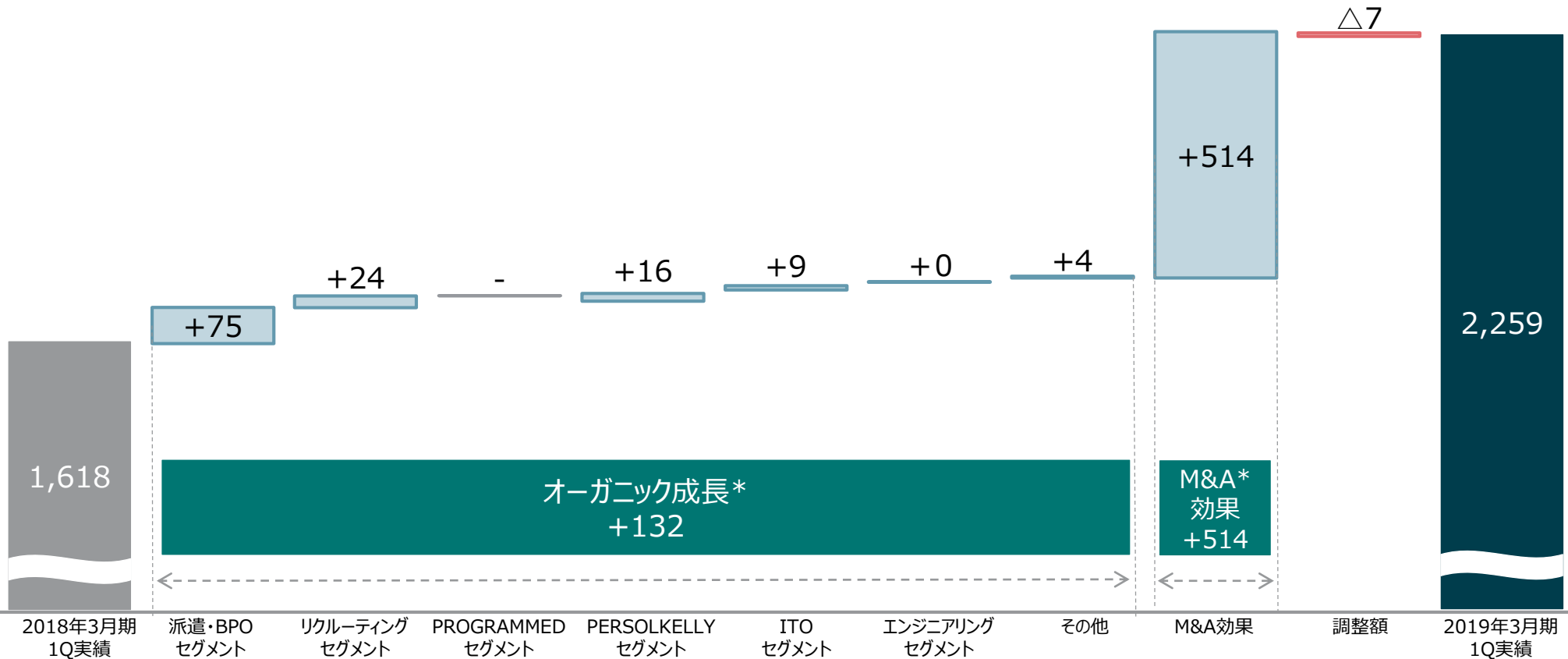
\*億円、百万円未満は切捨てて表示しております（次ページ以降同様）

\*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額（次ページ以降同様）

# 2019年3月期 第1四半期 売上高分析

既存事業のオーガニック成長は+8.2%であることに加え、  
PROGRAMMEDのM&A効果により、売上高は+39.6%成長

(単位：億円)



\*M&A対象会社 (カッコ内は連結業績寄与開始年月) : Programmed Maintenance Services Limited (2018年1月)  
 \*M&A効果 : M&Aによる純増金額を示しております (数値は内部取引消去前となります)  
 \*オーガニック成長 (または既存事業) : M&Aによる純増金額を除いた増加額を示しております (数値は内部取引消去前となります)  
 \*BPO = Business Process Outsourcing (業務プロセスの委託)、ITO = IT Outsourcing (ITアウトソーシング) (次ページ以降同様)

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別売上高

引き続き旺盛な需要を受け、各セグメント売上高は伸長



(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率 (%)	上期	通期
派遣・BPO	117,397	124,940	+6.4	49.4	252,900	520,000
リクルーティング	18,238	20,738	+13.7	51.0	40,700	84,000
PROGRAMMED	-	51,495	-	48.6	106,000	215,000
PERSOLKELLY	15,581	17,254	+10.7	54.1	31,900	68,000
ITO	6,182	7,181	+16.2	47.9	15,000	33,000
エンジニアリング	6,368	6,439	+1.1	46.0	14,000	30,000
その他	935	1,418	+51.6	56.8	2,500	5,000
調整額	△2,806	△3,539	-	-	△7,000	△15,000
合計	161,897	225,929	+39.6	49.5	456,000	940,000

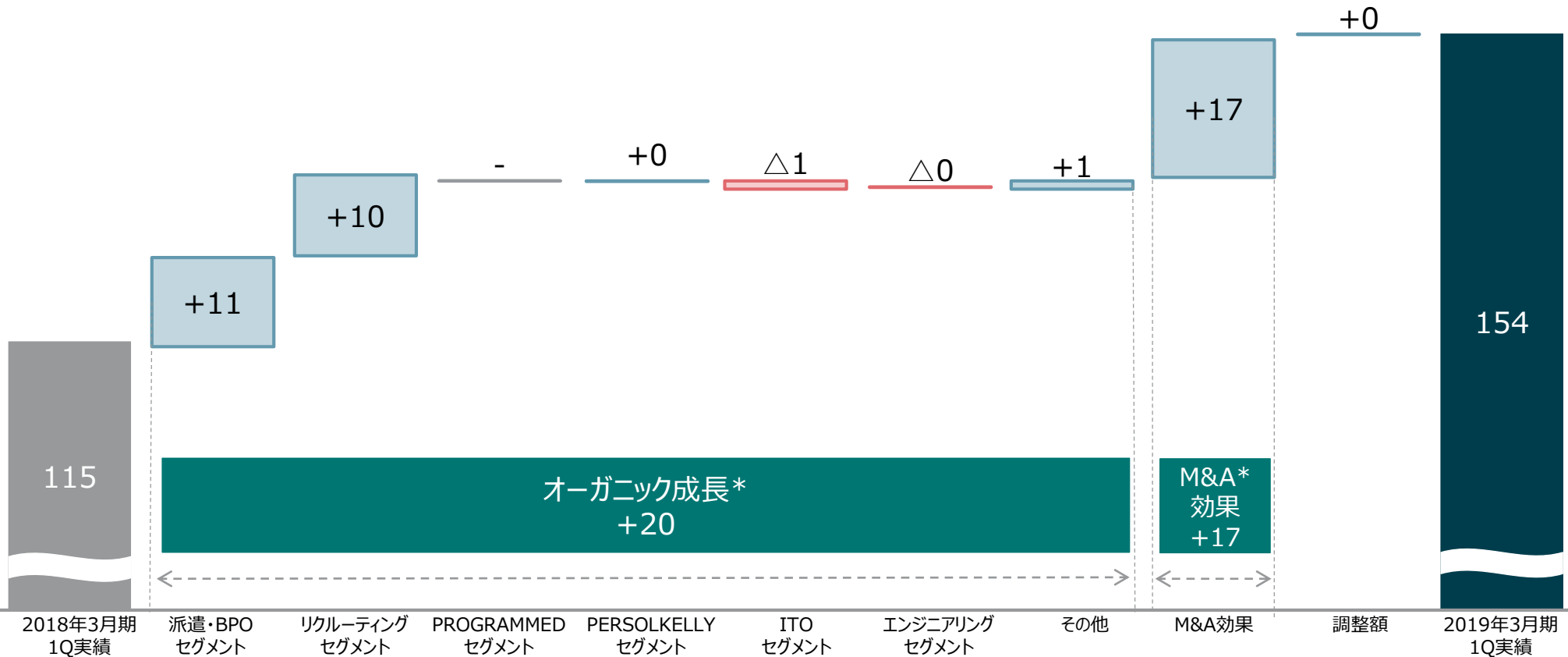
\*PROGRAMMEDセグメント：PROGRAMMED社の決算日は当社と3か月異なっており、企業結合のみなし取得日を平成29年9月30日としているため、2018年1月より業績貢献しています

\*数値は内部取引消去前となります

# 2019年3月期 第1四半期 EBITDA分析

既存事業のオーガニック成長は+17.9%であることに加え、PROGRAMMEDのM&A効果により、EBITDAは+33.1%成長

(単位：億円)



\*M&A対象会社 (カッコ内は連結業績寄与開始年月) : Programmed Maintenance Services Limited (2018年1月)  
 \*M&A効果 : M&Aによる純増金額を示しております (数値は内部取引消去前となります)  
 \*オーガニック成長 (または既存事業) : M&Aによる純増金額を除いた増加額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別EBITDA

派遣・BPO、リクルーティングのオーガニック成長が牽引



(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率 (%)	上期	通期
派遣・BPO	6,663	7,835	+17.6	63.7	12,300	27,700
リクルーティング	3,889	4,915	+26.4	68.3	7,200	16,900
PROGRAMMED	-	1,752	-	56.5	3,100	6,500
PERSOLKELLY	104	106	+1.8	35.4	300	1,200
ITO	290	103	△64.5	14.7	700	2,100
エンジニアリング	339	288	△14.9	25.1	1,150	3,100
その他	△9	101	+1,138.6	-	△200	△200
調整額	294	297	-	-	△50	△800
合計	11,572	15,401	+33.1	62.9	24,500	56,500

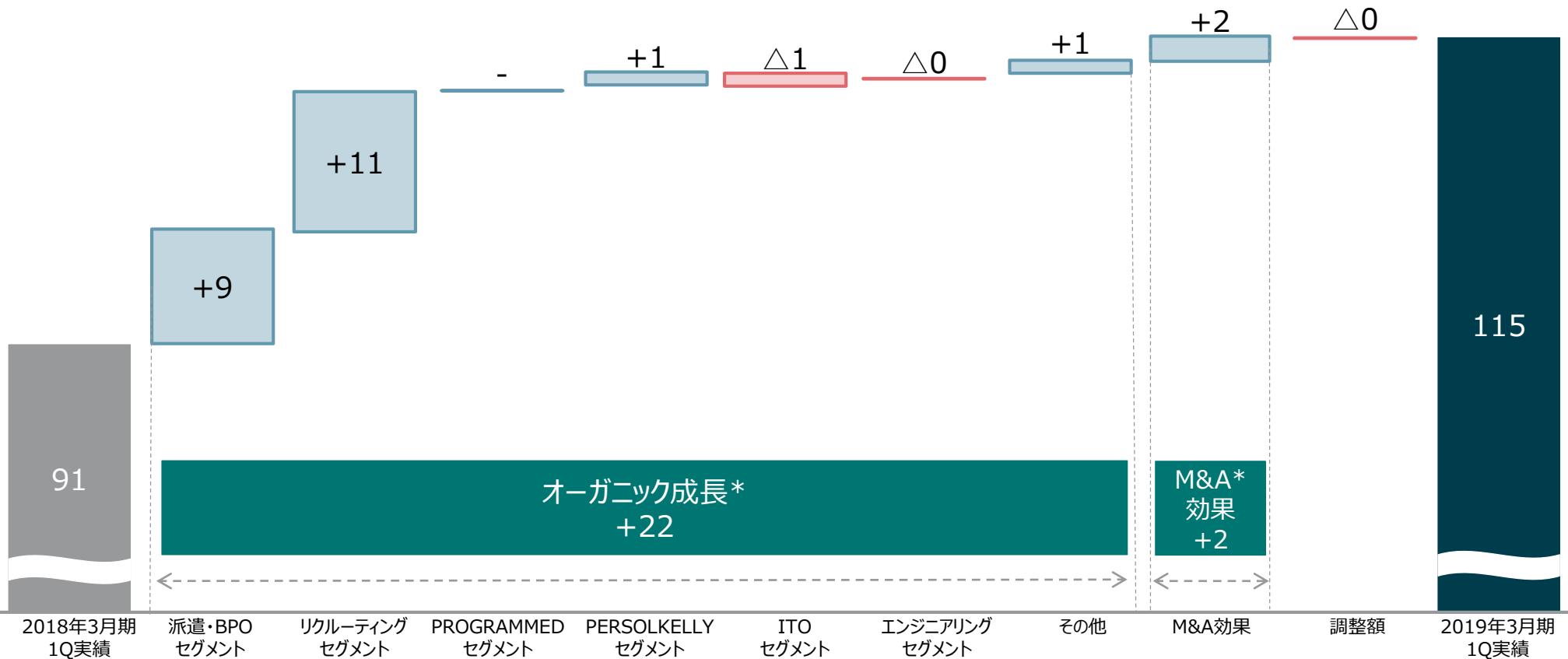
\*PROGRAMMEDセグメント：PROGRAMMED社の決算日は当社と3か月異なっており、企業結合のみなし取得日を平成29年9月30日としているため、2018年1月より業績貢献しています

\*数値は内部取引消去前となります

# 2019年3月期 第1四半期 営業利益分析

既存事業のオーガニック成長は+24.2%であることに加え、PROGRAMMEDのM&A効果により、営業利益は+26.5%成長

(単位：億円)



\*M&A対象会社 (カッコ内は連結業績寄与開始年月)

: Programmed Maintenance Services Limited (2018年1月)

\*M&A効果 : M&Aによる純増金額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

\*オーガニック成長 (または既存事業)

: M&Aによる純増金額を除いた増加額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別営業利益

派遣・BPO、リクルーティングのオーガニック成長が牽引



(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率 (%)	上期	通期
派遣・BPO	5,927	6,897	+16.4	64.5	10,700	23,900
リクルーティング	3,058	4,222	+38.0	69.2	6,100	14,300
PROGRAMMED	-	234	-	58.6	400	1,100
PERSOLKELLY	△261	△76	+243.9	-	0	700
ITO	116	△65	△156.1	△16.3	400	1,500
エンジニアリング	191	146	△23.5	16.3	900	2,700
その他	△25	84	+427.2	-	△200	△250
調整額	107	87	-	-	△300	△1,450
合計	9,114	11,530	+26.5	64.1	18,000	42,500

\*PROGRAMMEDセグメント：PROGRAMMED社の決算日は当社と3か月異なっており、企業結合のみなし取得日を平成29年9月30日としているため、2018年1月より業績貢献しています

\*数値は内部取引消去前となります



# 2019年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2018年3月期末		2019年3月期 第1四半期末		
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額
資産	402,336	100.0	359,986	100.0	△42,349
流動資産	230,552	57.3	196,821	54.7	△33,731
(現金及び預金)	89,624	22.3	60,153	16.7	△29,470
固定資産	171,783	42.7	163,165	45.3	△8,618
(商標権・のれん)	113,265	28.2	106,737	29.7	△6,527
負債	242,343	60.2	201,700	56.0	△40,643
流動負債	217,102	54.0	136,487	37.9	△80,615
(1年内返済予定の借入金)	89,928	22.4	25,979	7.2	△63,949
固定負債	25,241	6.3	65,213	18.1	39,972
(長期借入金)	15,713	3.9	35,713	9.9	20,000
(社債)	0	0.0	20,000	5.6	20,000
純資産	159,992	39.8	158,286	44.0	△1,706
自己資本	145,537	36.2	144,299	40.1	△1,238
(資本金)	17,467	4.3	17,469	4.9	2
(資本剰余金)	20,182	5.0	20,185	5.6	2
(利益剰余金)	105,993	26.3	110,286	30.6	4,293
非支配株主持分	14,455	3.6	13,986	3.9	△468

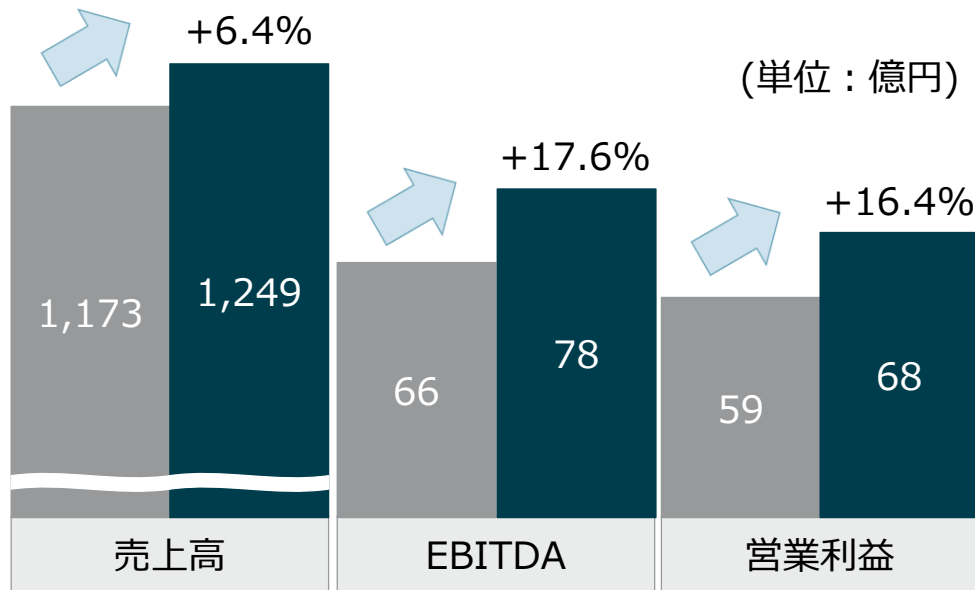
＜商標権・のれん＞  
償却・為替換算による減少

＜流動資産・流動負債・固定負債＞  
短期借入金について一部を現金返済、残りを社債発行および長期借入金の借入によりファイナンス（長期化）

＜利益剰余金＞  
利益増による増加

\*『税効果会計に係る会計基準』の一部改正等を2019年3月期第1四半期より適用しており、前期期末の実績については再計算後の実績を表記しています

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移① 派遣・BPOセグメント



## 2019年3月期 1Q ハイライト

- 「働き方改革」、慢性的な人手不足を背景に派遣需要は高水準
- 法改正対応、子会社統合準備等の影響があったものの需要の強さを背景に増収
- 社会保険料等の構造的な費用増、基幹システムの新規稼働に伴うコスト増を増収効果が上回り増益

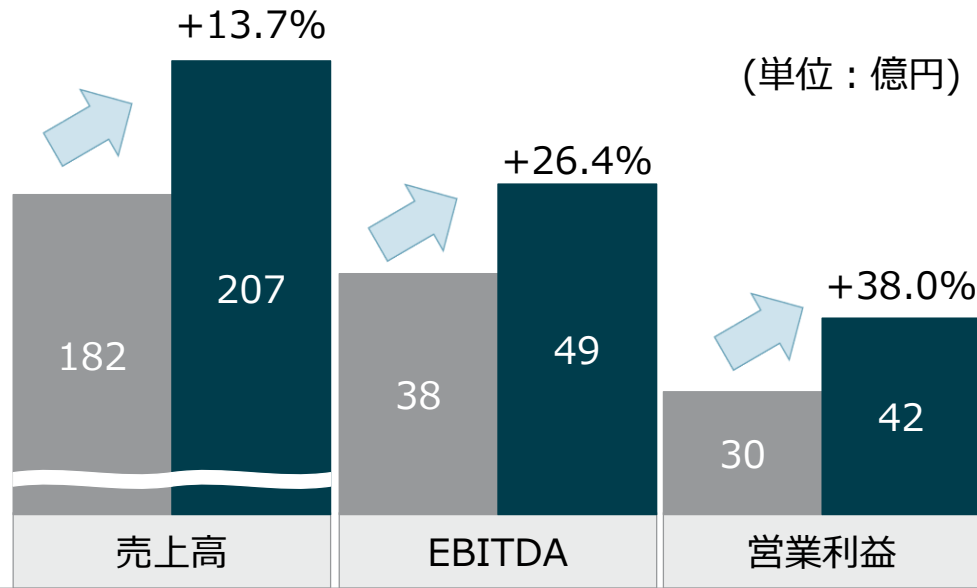
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	117,397	124,940	+6.4	49.4	252,900	520,000
EBITDA	6,663	7,835	+17.6	63.7	12,300	27,700
EBITDAマージン(%)	5.7	6.3	-	-	4.9	5.3
営業利益	5,927	6,897	+16.4	64.5	10,700	23,900
営業利益率(%)	5.0	5.5	-	-	4.2	4.6

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移② リクルーティングセグメント



## 2019年3月期 1Q ハイライト

- 引き続き顧客企業の人材需要は旺盛、人材紹介事業が業績を牽引
- 旺盛な需要に対応すべく人員増強、プロモーション投資等の積極投資を実施した結果、利益は大幅増益。前期4Qの「an」事業減損損失計上による、のれん償却減も寄与
- PERSOLグループ内協業による人材紹介件数は引き続き増加

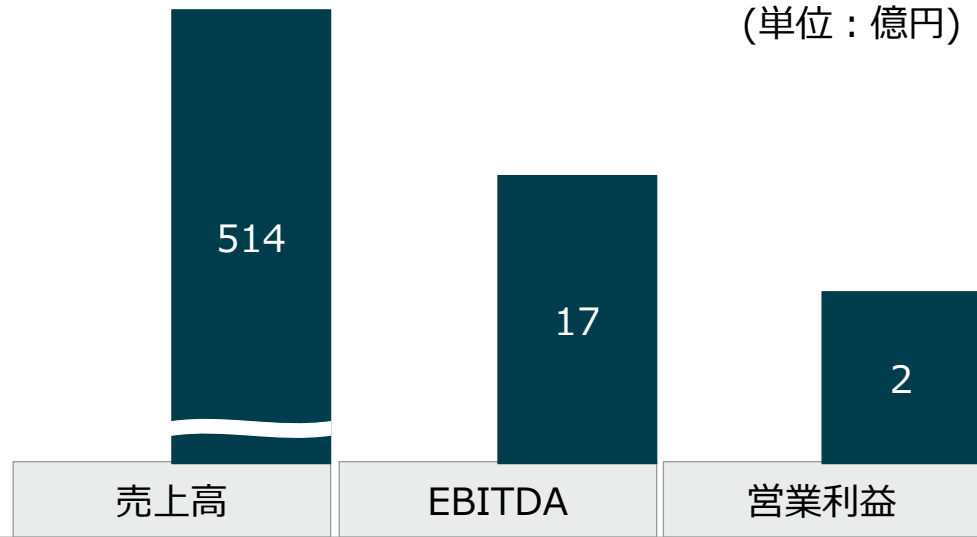
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	18,238	20,738	+13.7	51.0	40,700	84,000
EBITDA	3,889	4,915	+26.4	68.3	7,200	16,900
EBITDAマージン(%)	21.3	23.7	-	-	17.7	20.1
営業利益	3,058	4,222	+38.0	69.2	6,100	14,300
営業利益率(%)	16.8	20.4	-	-	15.0	17.0

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移③ PROGRAMMEDセグメント



### 2019年3月期 1Q ハイライト

- 豪州GDP、人材派遣市場、メンテナンス市場は底堅く推移

<スタッフィング事業>

- 一部競合による価格面での攻勢の影響があり、売上高は減少
- 売上高減少があったものの、販管費節減により、利益は堅調
- 当社は、引き続きコア競争力であるSafetyを訴求する戦略

<メンテナンス事業>

- 鉱山設備のメンテナンス領域等で既存顧客の受注減少があるが、主力の設備メンテナンス事業は好調に推移し、複数の新規案件も獲得

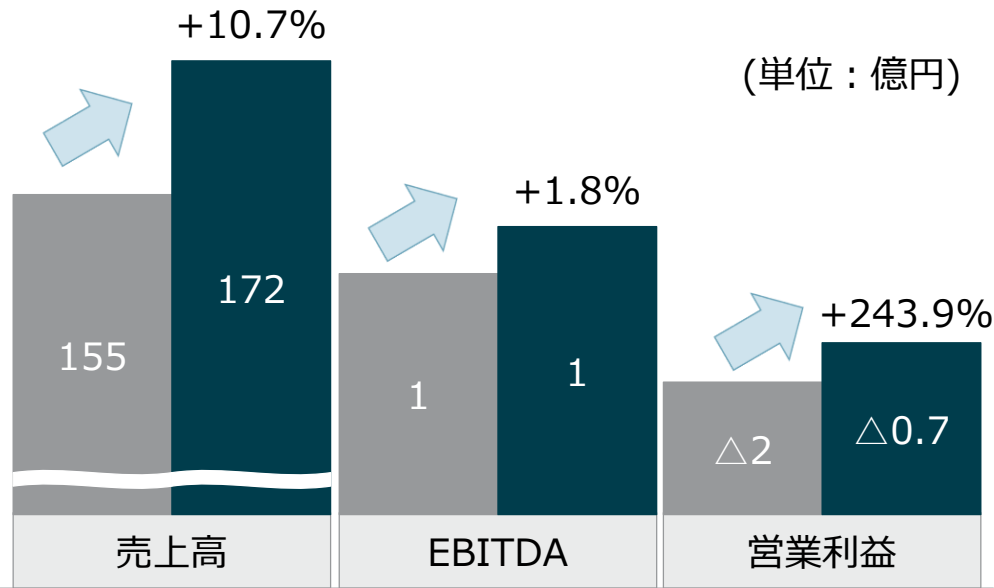
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	-	51,495	-	48.6	106,000	215,000
EBITDA	-	1,752	-	56.5	3,100	6,500
EBITDAマージン(%)	-	3.4	-	-	2.9	3.0
営業利益	-	234	-	58.6	400	1,100
営業利益率(%)	-	0.5	-	-	0.4	0.5

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移④ PERSOLKELLYセグメント



## 2019年3月期 1Q ハイライト

- APAC各国のGDP成長率は高水準を維持し、好調な市場環境を背景に売上は堅調に推移
- 旺盛な需要に対応すべく積極的な人員増強および、各拠点共通のシステム導入による生産性向上を図るなど積極投資を実施
- 前期3Qに減損損失を計上したCapitaは新体制のもと順調に業績回復

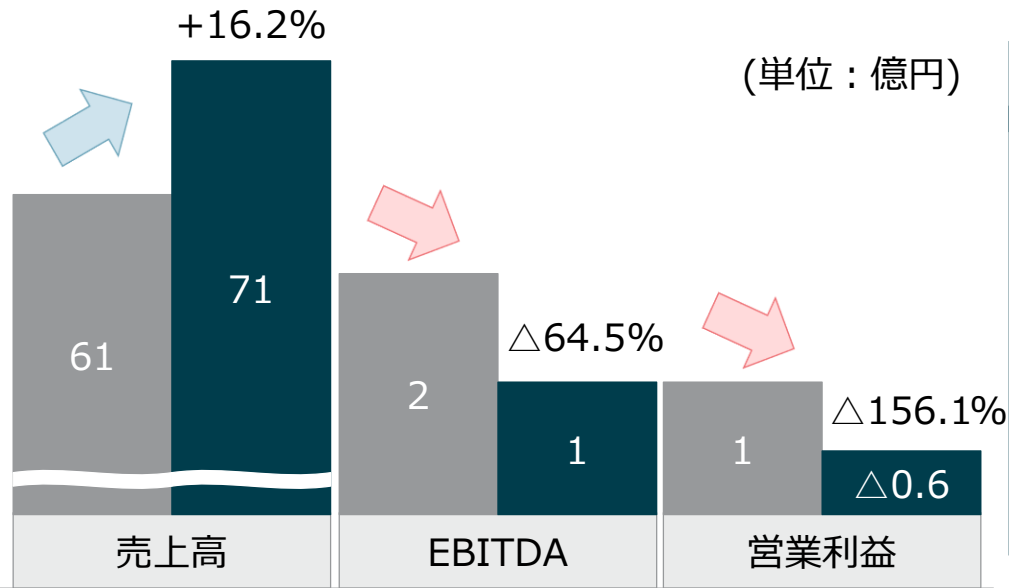
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	15,581	17,254	+10.7	54.1	31,900	68,000
EBITDA	104	106	+1.8	35.4	300	1,200
EBITDAマージン(%)	0.7	0.6	-	-	0.9	1.8
営業利益	Δ261	Δ76	+243.9	-	0	700
営業利益率(%)	Δ1.7	Δ0.4	-	-	0.0	1.0

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移⑤ ITOセグメント



## 2019年3月期 1Q ハイライト

- 既存顧客企業におけるシステム関連サービス等への投資意欲は堅調推移
- SI関連サービス、アウトソーシングサービス等の高付加価値案件の増加に加え、自社プロダクトの販売も伸長し、増収
- 一方、社員の退職抑制ならびに新規採用に向けた待遇改善により、収益性がやや低下

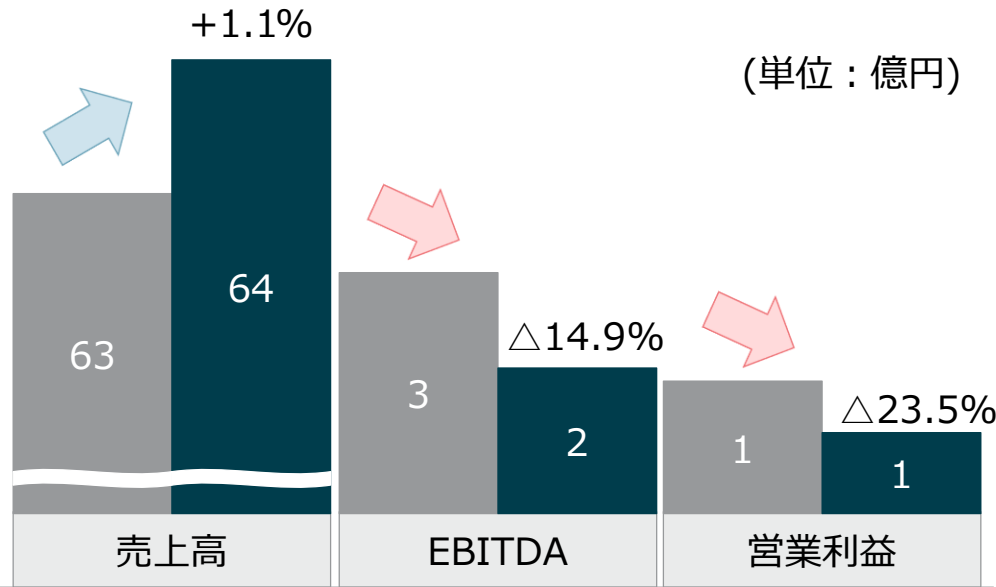
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	6,182	7,181	+16.2	47.9	15,000	33,000
EBITDA	290	103	△64.5	14.7	700	2,100
EBITDAマージン(%)	4.7	1.4	-	-	4.7	6.4
営業利益	116	△65	△156.1	△16.3	400	1,500
営業利益率(%)	1.9	△0.9	-	-	2.7	4.5

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

# 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移⑥ エンジニアリングセグメント



## 2019年3月期 1Q ハイライト

- ・ パーソルR&D(株)、パーソルAVCテクノロジー(株)の2社体制に
- ・ 堅調な自動車/電機市場からの需要に加え、建設機械/医療系の開発需要も増加傾向
- ・ 請負プロジェクトの検収時期変動の影響により前期比は減益も、新卒社員入社による人員拡大や価格改定による売上単価向上は順調に進捗
- ・ 積極的な人材採用やパートナー活用による事業規模の確保を継続

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	6,368	6,439	+1.1	46.0	14,000	30,000
EBITDA	339	288	Δ14.9	25.1	1,150	3,100
EBITDAマージン(%)	5.3	4.5	-	-	8.2	10.3
営業利益	191	146	Δ23.5	16.3	900	2,700
営業利益率(%)	3.0	2.3	-	-	6.4	9.0

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

## 2019年3月期 第1四半期 セグメント別業績推移⑦ その他、調整額

(単位：百万円)

その他	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	935	1,418	+51.6	56.8	2,500	5,000
EBITDA	△9	101	+1,138.6	△50.9	△200	△200
EBITDAマージン(%)	△1.0	7.2	-	-	△8.0	△4.0
営業利益	△25	84	+427.2	△42.0	△200	△250
営業利益率(%)	△2.7	5.9	-	-	△8.0	△5.0

(単位：百万円)

調整額	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	1Q	1Q	成長率 (%)	上期進捗率(%)	上期	通期
売上高	△2,806	△3,539	-	-	△7,000	△15,000
EBITDA	294	297	-	-	△50	△800
EBITDAマージン(%)	-	-	-	-	-	-
営業利益	107	87	-	-	△300	△1,450
営業利益率(%)	-	-	-	-	-	-

\*数値は内部取引消去前となります

\*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい

\*「その他」は、グループ全体の機能別役割であるシェアードサービス、教育研修、障がい者雇用・就職支援等の人材サービスで構成しております

\*「調整額」は、セグメント間取引消去、パーソルホールディングスの収益及び費用となります



## Appendix : 直近のM&Aについて

社名	Programmed Maintenance Services Limited	
設立	1992年1月	
売上高 (*1)	2,691 million AUD (*1)	
営業利益 (*1)	21 million AUD (*1)	
株式取得月	2017年10月	
業績反映開始	2018年3月期 4Q	
取得割合	100%	
取得価額	660億円 (*2)	
のれん	Staffing事業	Maintenance事業
	210.3億円	315.4億円
のれん償却期間	10年	20年
所属セグメント	PROGRAMMED	

\*1. 数値は2017年3月期のProgrammed 及び子会社の連結業績であり、営業利益は買収時に算出したのれん（暫定）および無形固定資産（計56 million AUD/年）償却後の数値となります

\*2. 1AUD = 88.15円で換算しております

## 当資料取り扱い上の注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2018年8月10日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。



### 2014年8月：JPX日経インデックス400の構成銘柄へ選定されました

JPX日経400とは？

日本企業の魅力を内外にアピールすることなどを目的に、資本の効率的活用や投資家を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした会社で構成される新しい株価指数です。